

題名 私たちのくらしから生まれるゴミ ~ 家庭のゴミ ~

1. 学習のねらい

朝、起きてから夜寝るまでにゴミを出さない人はほとんどいません。しかし、毎日の生活の中で使えるものを、ゴミに変えていることはないでしょうか。

- (1) 1日に家庭からどのくらいゴミを出すのか知ることにより、私たち一人ひとりの生活を見つめ直すきっかけにします。
- (2) どのようなゴミが、どのように出されているのかを調べることにより、ゴミの減量や再利用・再生利用への関心を高めます。

2. 実施について

- (1) 実施時期：1年を通して可能
- (2) 実施場所：学校、家庭
- (3) 指導時数：3～4時間
- (4) 指導対象：中学年

3. 準備するもの...ワークシート

4. 学習の進め方

- (1) ゴミとは何か、次の資料等により、定義付けをして分類できるようにします。
- (2) ワークシートを使って、家の人に家庭で出るゴミの種類や量等をインタビューします。
- (3) 曜日や日を決めて、自分の家のゴミウォッチングをします。
- (4) ゴミウォッチング後、自分がゴミを減らすためにできることは何か考えます。

5. 実施上の工夫・留意点

- ・個人のプライバシー保護という観点から、学習発表等で各家庭から出るゴミの種類について、あまり深く情報交換することは避けた方がよいでしょう。

【資料】 ○ゴミの分類表 (例)

①食べもの (動・植ぶつ)	生ゴミ
②紙るい	紙パック、新聞、雑誌、その他の紙くず
③プラスチックるい	ペットボトル、トレイ、塩化ビニル、その他のプラスチック
④金ぞくるい	スチールかん、アルミかん、その他の金ぞく
⑤ガラスるい	ジュース、ビールなどのびん、その他のガラス
⑥そのた	かさ、テレビ、自転車、せともの、その他

